



イベント 終了しました

## 漢字と秦の文字統一 —最新の出土資料から見てきたもの—

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>今から三千数百年前、甲骨文字として出現した漢字は、唐代に楷書として一応の完成を見ます。この間約二千年、長い漢字の歴史において、あらゆる意味において漢字の方向性を定めたのが、紀元前221年の秦の文字統一でした。</p> <p>漢字の形のみならず、私たちの漢字に対する感覚や使い方、実印を押した契約書、書き取りのテストといった身近な場面にも、秦の漢字文化が息づいているのです。</p> <p>文字統一を挟む戦国・秦漢時代の文字資料の出土は、近年膨大な量に上ります。本講演では、出土資料による最新の漢字研究に基づき、秦の文字統一の意味を考えたいと思います。</p>
日にち	2017年03月17日（金） 19:00から20:30
日にち説明	18:30開場
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（事前申込順）
参加費用	1000円

講師・出演者	大西克也
プロフィール	<p>■大西克也（おおにし かつや）</p> <p>1962年大阪市生まれ。東京大学・大学院人文科学研究科・博士課程中退。中国・北京大学、中山大学に留学。神奈川大学助教授等を経て2013年より東京大学・大学院人文社会系研究科教授。</p> <p>専攻は中国語学・漢字学。春秋戦国・秦漢時代の言語や文字を、出土資料を用いて研究している。</p> <p>主な著作に『アジアと漢字文化』（放送大学教育振興会、2009）、『馬王堆出土文献訳注叢書 戦国縦横家書』（東方書店、2015）。</p>

主催	千代田区立日比谷図書文化館
----	---------------

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
--------	-----------------------------

申込期間	2017年01月17日 10:00 から2017年03月17日 19:00
------	---------------------------------------

申込方法	①お電話（03-3502-3340）、②Eメール（college@hibiyal.jp）、③ご来館（1階受付）いずれかにて講座名（または講演会名）・お名前（よみがな）・お電話番号をお知らせください。
------	---

<b>カレンダー表示</b> <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	<b>2017年 03月</b>						
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

発信日	2017.01.17
-----	------------

ツイート